

令和2年度 地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家
事業報告書

社会福祉法人 三峰福祉会
地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家

一年間を振り返って

今年度は、一年を通して、コロナウイルスによる感染対策を行い、更に面会制限が継続した結果、野外行事や施設内の会議等がほとんど中止になりました。現在もコロナ感染症の警戒レベルは高く、行動自粛で世の中の生活リズムがうまく取れない日々が続いていますが、そのような中でも、入居者の方の健康を維持し、機能低下に繋がらないように、施設内外の多職種連携を得ながら支えています。また、高齢化も更に進み、特養が将来必ず必要とられたため、なるべく入院とならないよう、日頃からの健康管理の徹底に努めています。

れいめいの家入居者及び職員状況 (令和3年3月現在)

入居者

	1丁目	2丁目
男	1	0
女	9	10
合計	10	10

職員

管理者	1名(兼務)	機能訓練指導員(OT)	1名	夜勤専門	1名
生活相談員	1名 ※兼務	介護職員	13名 常8名非常5名		
介護支援専門員	1名 ※兼務	(内介護福祉士)	6名		
看護職員	2名	栄養士	1名		

※事業所内で職員の役職を兼務しています。

れいめいの家入退居一覧表

年度	2丁目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H30	入居	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	退居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
H31 (R1)	入居	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0
	退居	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0
R2	入居	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	退居	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1丁目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H30	入居	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	退居	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
H31 (R1)	入居	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0
	退居	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0
R2	入居	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	退居	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1

地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家月別入居稼働率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H30	99.8%	94.4%	97.8%	100.0%	100.0%	98.7%	96.8%	95.0%	98.4%	99.0%	95.0%	97.3%	97.7%
H31 (R1)	97.5%	100.0%	99.5%	87.9%	90.3%	94.5%	86.1%	82.7%	88.4%	84.7%	91.0%	99.2%	91.8%
R2	97.8%	96.0%	95.7%	95.8%	93.4%	97.8%	98.1%	92.2%	97.6%	97.4%	90.0%	92.6%	95.4%

延べ人数合計(実績) ÷ 延べ人数合計(予定) = 月別稼働率

年間稼働率 (%)

H30 97.70% H31 (R1) 91.80% R2 95.40%

地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家要介護度別入退居一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	要介護度別合計
要介護2(実)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3(実)	7	8	8	8	8	8	8	7	8	8	8	8	94
要介護3(延)	210	234	240	237	229	240	239	210	233	248	214	220	2754
要介護4(実)	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	50
要介護4(延)	137	113	94	109	124	120	124	120	124	124	112	137	1438
要介護5(実)	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	95
要介護5(延)	240	248	240	248	226	227	245	223	248	232	196	217	2790
実人数合計	20	20	20	21	20	20	20	19	20	20	20	20	239
延べ人数合計	587	595	574	594	579	587	608	553	605	604	522	574	6982
延べ人数(予定)	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	7320

地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家月別入院者実・延べ人数

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1	実人数	1	0	1	4	3	2	5	5	4	5	4	1	35
	延べ数	11	0	3	66	80	33	80	115	65	61	52	31	597
R2	実人数	2	1	1	2	2	1	2	2	1	1	2	2	19
	延べ数	13	11	26	42	41	13	12	47	15	16	36	21	293

暮らしについて

「できること」の自立支援から「やりたいこと」への生活支援を基本として、ケアに取り組みました。

「やりたい」という意欲を引き出すためには、「健康な心と身体」が基盤であり、改めて三大介護(食事・入浴・排泄)の重要性を認識して日常のケアに取り組みました。

<1丁目>

閉じこもりがちな生活から動きのある生活にするために、時間を少しでも多く作り、散歩(リハビリを備えた)を増やし、季節を感じてもらいました。レク体操、各ユニットでれいめい茶屋、気分転換に野外活動(ドライブ等)を積極的に行うことができました。

<2丁目>

入居者1人1人とコミュニケーションを図り、状態変化や精神変化等の早期発見ができるよう努めました。また、季節感を感じてもらうため、室内だけでなく、少しでも館外に出て散歩やひなたぼっこをしたり、天気の良い日には野外活動や天気の良い日に外へ出かけたり、ドライブ等にも行きました。更に感染流行期間に面会できない場合も、車から出ないでドライブへ行く等、気分転換の方法も入居者に沿って工夫を凝らしました。

ユニットミーティングについて

<1丁目>

入居者の変化に応じて、24時間シートを修正しました。入居者への対応について、スタッフが統一されたケアの提供ができるように話し合いました。ただ、チームワークに関しては中々うまくいかず、課題が残る結果となりました。しかし、以前に比べ、スタッフ間の意見交換はまめに行うことができ、常に情報共有できる環境作りに努めることができました。

<二丁目>

コロナ感染症の為、野外活動や家族の面会等が中止となり、入居者の方々が不安や孤独感を感じないよう、常に状態観察を行い、声掛けや日光浴、山等、人がいない所へのドライブ等、気分転換の仕方にも工夫を凝らしました。また、状態不良の場合は、早急に対応し、家族や病院等と情報共有に努めました。

ユニットミーティングの内容

一丁目

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 4月 夜間の対応について
投薬介助について | 11月 排泄介助について
気づきノート内容の検討について |
| 5月 排泄介助について
衣類返却について | 12月 食事（食種変更）について |
| 6月 おむつ交換の時間の検討について
夕方の勤務について | 1月 気づきノートの内容・検討
（うっ血）について |
| 7月 気づきノートの活用について
言葉使いについて | 2月 ベッド周りの環境について |
| 8月 食事について（ムセ込み・誤嚥等） | 3月 新年度について
ユニットケアについて
リハビリ加算について |
| 9月 24Hシートの修正について
気づきノートの活用について | |
| 10月 入居者への言葉使いについて | |

二丁目

- | | |
|--|---|
| 4月 コロナ感染予防のため、中止 | 12月 排泄について（おむつ交換時間の検討）
状態不良者の今後の対応について
業務について（人事異動について） |
| 5月 コロナ感染予防のため、中止 | 1月 業務について（事故、怪我等増加について）
排泄について（トイレ誘導について） |
| 6月 24Hシートの見直し
排泄について（下剤服用について）
センサー対応者の検討 | 2月 業務について（出勤時間の変更の検討）
食事について（食種の検討）
排泄について（介助方法の検討）
緊急時の対応について |
| 7月 業務について（出勤時間の検討）
眠剤服用について
排泄について（便秘者の対応について） | 3月 業務について（人事異動について）
新規入居者について（情報共有）
食事について（摂取量、テーブル等の調節の検討） |
| 8月 コロナ感染予防のため、中止
排泄について（便秘者の対応について） | |
| 9月 夜間の吸引使用者の対応について
コロナ感染症について（面会に関する事）
排泄について | |
| 10月 状態不良者の今後の対応について
眠剤服用について | |
| 11月 業務についての検討
（排泄、入浴、食事時間の検討、出勤時間の検討）
排泄について（便秘者の対応について） | |

排泄について

排泄後はすぐに交換し、陰部の清潔保持に努めました。残存機能の維持の為、少しでも起立が出来る方や、排泄感覚がある方にはおむつを使用せず、トイレやポータブルトイレ等を使用し、機能の維持に努めました。また、排便も便秘にならないよう、毎日排泄のチェックを行い、排泄は下剤や薬等で排泄するのではなく、なるべく自力でできるよう調節しました。

食事について

入居者の状態に合わせ、普通、刻み、小刻み、極小刻み、ペーストの食事形態で対応しました。自力で食事される方に関しては、時間をかけてでも可能な限り自力で食事をして頂き、残存機能の維持に努めました。食事時間も、食事ができてから2時間以内であれば、入居者の方が食べたい時に食べて頂ける環境作りにも工夫しました。

さらに入居者の好みも把握し、管理栄養士等と協議を行い、食事形態に合わせて提供し、喜んで美味しく食べて頂けるよう努めました。

介護事故について

令和2年度月別事故発生件数

月	件数
4月	3
5月	0
6月	0
7月	1
8月	0
9月	1
10月	3
11月	4
12月	3
1月	4
2月	2
3月	0
合計	21

月別ヒヤリハット件数

月	件数
4月	0
5月	0
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	1
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
合計	1

事故の種類と件数

転倒	4
転落	2
外傷	10
骨折	1
捻挫	2
誤薬	2
合計	21

事故発生場所

居室	7
トイレ	4
リビング	3
風呂	7
廊下	0
その他	0
合計	21

ヒヤリハットの種類と件数

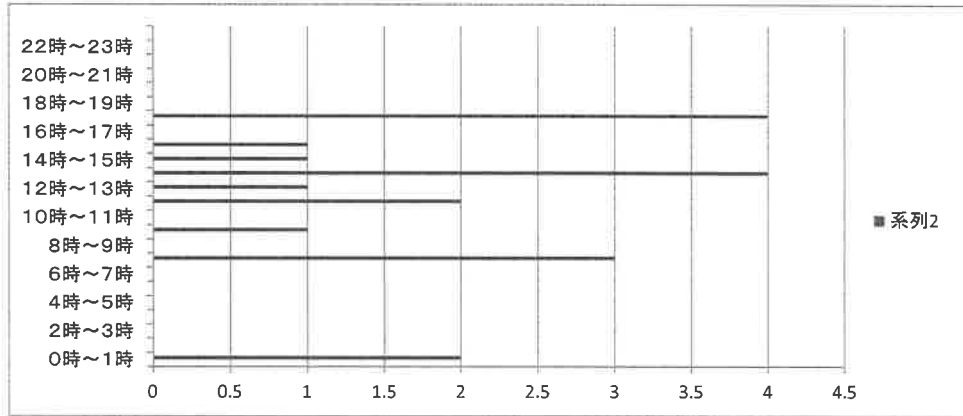
外傷	0
誤嚥	0
転倒しそう	0
転落しそう	0
薬忘れ	0
薬切れ	0
その他	1
合計	1

※ベッド欄装着忘れ

施設整備について

今年度は、ユニットの電気系統をLEDに変更する予定でしたが、メンテナンス業者との協議の末、まだ従来のものが使用可能な為、無理に変える必要はなく、老朽化している箇所のみを交換に変更しました。開設して8年が経過し、談話室は常に使用しているからか、老朽化も使用頻度が高いところからきたことが考えられます。また、今年度はコロナ感染症に対する補助金も支給され、オンラインリモートの導入やフェイスシールド、ガウン、ワンタッチ体温計等を購入しました。新年度（令和3年度）からは、介護報酬の改正もあり介護サービスの内容も基本単価もかわるので、慎重に検討していきます。

時間別事故発生件数グラフ



事故発生時間別

0時～1時	2	6時～7時	0	12時～13時	1	18時～19時	0
1時～2時	0	7時～8時	3	13時～14時	4	19時～20時	0
2時～3時	0	8時～9時	0	14時～15時	1	20時～21時	0
3時～4時	0	9時～10時	1	15時～16時	1	21時～22時	0
4時～5時	0	10時～11時	0	16時～17時	0	22時～23時	0
5時～6時	0	11時～12時	2	17時～18時	1	23時～24時	0

野外活動行事（月別）

月	活動名
4月	館内花見、れいめい茶屋
5月	施設内 こいのぼり見物
6月	れいめい茶屋
7月	れいめい茶屋
8月	ソーメン流し、れいめい茶屋
9月	れいめい茶屋
10月	野外活動（コスモス見物）
11月	コロナ感染症対策の為中止
12月	れいめい茶屋 クリスマス会
1月	年賀式 野外活動（初詣）
2月	野外活動 節分/豆まき
3月	創立記念日祝賀会 野外活動（ドライブ桜の花見物、みかん山見物）

運営推進会議について

運営推進会議は、サロン感染のために、一度も行われることもなく、ホームページや事業所発行の新聞等を通じて入居者の家族や一般の地域の方々に、進捗状況や活動報告を発信しました。地域の方々とも、電話連絡等で情報交換したりしました。未だに感染状況が継続しているため、新聞やホームページで引き続き情報の発信に努めていきます

運営推進会議開催内容一覧

日時	会議内容
5月	※ コロナ感染症の為、開催中止
7月	※ コロナ感染症の為、開催中止
9月	※ コロナ感染症の為、開催中止
11月	※ コロナ感染症の為、開催中止
1月	※ コロナ感染症の為、開催中止
3月	※ コロナ感染症の為、開催中止

医療管理について

毎日、入居者の熱・血圧をチェックし、健康状態の把握に努め、日々様子がいつもと違う場合や、本人の訴えがあった場合には、病院受診や回診時の報告・指示にて対応しました。また、入浴日には、入浴前の状態観察を行いました。皮膚のトラブル時には、軟膏を塗布し、保湿に努めました。年に2回の健康診断の結果を把握し、再受診指示報告が上がってきた場合は、病院受診、検査、家族への連絡又は報告を行いました。夜間緊急時には、夜勤者より連絡、状態報告を受け、指示を出して対応しています。必要であれば、囑託医との連携も行い、指示を受けています。

1. 囑託医回診状況（令和2年度）

回数	
4月	5
5月	4
6月	4
7月	5
8月	4
9月	4
10月	5
11月	4
12月	5
1月	4
2月	4
3月	4

2. 受診状況

①外来（人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	1	7	0	1	0	0	2	0	0	1	1	0	13
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	4
泌尿器科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
皮膚科	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	5
脳神経外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	8	0	1	0	1	5	1	2	1	2	3	26

② 往診（人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	80	80	80	95	72	80	90	80	76	80	76	76	965
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	3	3	4	4	3	3	5	6	4	3	4	3	45
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
歯科	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	1	0	6
合計	83	83	84	99	75	83	95	88	83	83	81	80	1017

3. 入居者健康診断状況（人数）

	胸部（X線）	心電図	採血	検尿	予防接種	
					混合インフルエンザ	
6月30日		19	19	19		
7月6日	19				20	11/5～11/12
10月2日		20	20	20		
合計	19	39	39	39	20	

食事形態述べ数一覧表

	米 飯				全 粥					流動食	合 計
	常食	きざみ	小刻み	極小刻み	常食	刻み	小刻み	極小刻み	ペースト		
4月	203	180	156	1	0	0	180	179	879	0	1,778
5月	186	235	93	93	0	0	82	197	894	0	1,780
6月	146	270	19	161	0	34	0	353	738	0	1,721
7月	162	279	0	186	0	42	28	269	813	0	1,779
8月	119	279	0	186	0	0	93	186	870	0	1,733
9月	139	270	0	180	0	0	90	180	900	0	1,759
10月	186	279	0	186	0	0	93	151	928	0	1,823
11月	180	270	0	180	0	0	90	90	847	0	1,657
12月	186	279	0	186	0	0	93	93	976	0	1,813
1月	186	279	0	186	0	0	93	93	974	0	1,811
2月	168	252	0	168	0	0	84	84	810	0	1,566
3月	193	343	0	186	0	0	93	93	809	0	1,717
合計	2054	3215	268	1899	0	76	1019	1968	10438	0	20,937
平均	171.2	267.9	22.3	158.3	0	6.3	84.9	164.0	869.8	0	1,744.8